



とよおか

第 29 号

平成17年11月15日

# 議会だより

発行/豊丘村議会 編集/議会だより編集委員会 印刷/ユニプリント株



10月9日…河野 秋祭り

## 9 月定例会

9月定例会のようす(16年度決算認定) .....	2 ~ 3
決算特別委員会の質疑から、議会活動報告 .....	4 ~ 5
予算特別委員会の質疑から、請願・陳情 .....	6 ~ 7
一般質問のようす、追跡 .....	8 ~ 9
一般質問のようす、総務産建委員会視察報告 .....	10~13
委員会だより他 .....	14~15
「私の一言」、私がんばっています、編集後記 .....	16



この議会だよりは、再生紙シュールコートを使用しています





# 決算特別委員会の質疑から

# 高額な情報

**保育園の 民営化について**

片桐(秀)議員 どんな段階で、どんな検討しているか具体的に説明を求む。

村長 前向きに取り組もうという、行政改革の庁内本部会で検討している。

丸岡議員 民営化の目的はどの様なものか。

村長 人件費の削減、職員間(正

## 保育園の 民営化について

**シルバー人材センター 負担金について**

片桐(秀)議員 シルバー人材センターの運営について、特に事務局の対応に問題があると思うが、福沢課長 シルバー人材センターに対して村は四十九人の会員に一人当たり二万五千円を負担している。

片桐(秀)議員 現場で働いている方々は一生懸命やっている。村も負担金を出しているのだからしっかりと指摘し、改善を願う。

村長 働いてくれる人は、とても良くやってくれる。そこは、理解してほしい。

## シルバー人材センター 負担金について

**児童クラブの 運営について**

川野議員 児童クラブの一般保険料についてどのような内容のものか聞きたい。

福沢課長 子供、先生たちへの保険料である。

川野議員 児童クラブまでの行き帰りの道でけがをした場合保険料は支払われるのか。

福沢課長 児童クラブ内、送迎の時と、どちらも保険の対象となるので、そういうケースがあったらすみやかに申し出てほしい。

片桐(秀)議員 人件費が、他町村より高いと思うが。

福沢課長 他町村のクラブとちがって独自の活動をしてもらっている。

学校や家庭でもできないような活動もしており、内容のレベルが、他と全然ちがう、子育て

## 児童クラブの 運営について

**各種検診の受診 状況について**

北澤議員 特にヘルスクリーニングの受診向上のためには、受診後の相談の折りのプライバシーの確保にもっと配慮する必要があると思うが。

福沢課長 良く考えて、配慮するように、検討していきたい。

## 各種検診の受診 状況について

**高額な情報処理の 委託料何らかの対策を**

北澤議員 情報処理の委託料、使用料は全体で約五千万円程度になる。その中で電算のしめる割合は大きい。ソフト導入などでやむを得ない事もあるが、何か手だてはないか。

伊藤課長 住民登録も電算になっているためどうしても依存度が高くなっている。

村長 大きな問題としてとらえている。具体的な解決策はないが課題としてとらえ、県へ要望を出して行く。

## 高額な情報処理の 委託料何らかの対策を

**不況対策の 利子補給について**

北澤議員 長く不況が続いていて中小企業も経営が大変な状況である。不況対策資金利子補給の利用が三十七件ある。この利用状況をみて村内の実情把握も必要ではないか。村として何かつかんでいるのか。

村長 個人的には大変に助かっ

## 不況対策の 利子補給について

**松くい虫防除対策 今後はどうなっていくのか**

唐澤議員 松くい虫対策について説明をお願いしたい。

下平豊久議員 十六年度は一〇〇ヘクタールを一回散布で行いカプセル剤を使用している。

## 松くい虫防除対策 今後はどうなっていくのか

**ゴミの不法投棄 まだまだ目立つ**

丸岡議員 ゴミの不法投棄の実態はどのようになっているのか。森田課長 看板を立てたり、監視員に依頼している。監視員は各区で一名、林区だけ二名で計八名で行っている。捨てる場所が定着化している。蛇川林道が目立つ。滝川では網を張って防ぎ効果が上がったが経費がかかった。名前のわかる物は警察へ届けている。

北澤議員 きれいな所には物を捨てないものだ。捨てられて困った人が花を植える事で捨てられなくなった例もある。

## ゴミの不法投棄 まだまだ目立つ

平成十六年度決算特別委員会の中で、長時間にわたり議論があった。主な内容は次の通りである。

前年のカプセル剤が分解しない

で残っている可能性もあると関係者から説明があった。

北澤議員 効果はでているのか。

村長 監視員からも効果はあるとの報告があった。続けてほしいと県へも頼んでいる。

環境への影響を考慮される中、

散布面積は縮減される方向にな

つてくる。

北澤議員 伐倒くん蒸したものを

道路の待避所に置き放してある

所もある。きちんと処理をして

いってほしい。

森田課長 松くい虫の場所がと

びとびなので難しい面もあるが

きちんと指導していきたい。

●七月

四日 一月会

十三日 議会だより編集委員会

十五日 県町村議会議長役員会

(議長)

南北保育所花火大会

(社会文教委員)

十九日 議会委員長会議

(社会文教委員)

二十一日 中学校建設委員会

(副議長、下平(豊))

二十二日 中央保育所花火大会

(社会文教委員)

●八月

一日 議会運営委員会

四日 第三回臨時議会

全員協議会

議員定数研修委員会

五日 正副委員長研修会

十一日 北部ブロック議員研修

会

二十五日 広域連合議会議員管

外研修(正副議長)

二十五~二十六日 町村議会広

報研修会(松井)

二十九日 広域連合第二回臨時

会(正副議長)

三十日 全員協議会

社会文教委員会

議会委員長会議

三十一日 定例全員協議会

●九月

一日 議会運営委員会

## 議会活動報告

# 処理に対策を

## 各種委託料を含め物件費の見直しを

唐澤議員 松くい虫対策について説明をお願いしたい。

下平豊久議員 十六年度は一〇〇ヘクタールを一回散布で行いカプセル剤を使用している。

**不況対策の 利子補給について**

北澤議員 長く不況が続いていて中小企業も経営が大変な状況である。不況対策資金利子補給の利用が三十七件ある。この利用状況をみて村内の実情把握も必要ではないか。村として何かつかんでいるのか。

村長 個人的には大変に助かっ

**松くい虫防除対策 今後はどうなっていくのか**

唐澤議員 松くい虫対策について説明をお願いしたい。

下平豊久議員 十六年度は一〇〇ヘクタールを一回散布で行いカプセル剤を使用している。

**ゴミの不法投棄 まだまだ目立つ**

丸岡議員 ゴミの不法投棄の実態はどのようになっているのか。森田課長 看板を立てたり、監視員に依頼している。監視員は各区で一名、林区だけ二名で計八名で行っている。捨てる場所が定着化している。蛇川林道が目立つ。滝川では網を張って防ぎ効果が上がったが経費がかかった。名前のわかる物は警察へ届けている。

北澤議員 きれいな所には物を捨てないものだ。捨てられて困った人が花を植える事で捨てられなくなった例もある。

**シルバー人材センター 負担金について**

片桐(秀)議員 シルバー人材センターの運営について、特に事務局の対応に問題があると思うが、福沢課長 シルバー人材センターに対して村は四十九人の会員に一人当たり二万五千円を負担している。

片桐(秀)議員 現場で働いている方々は一生懸命やっている。村も負担金を出しているのだからしっかりと指摘し、改善を願う。

村長 働いてくれる人は、とても良くやってくれる。そこは、理解してほしい。

**保育園の 民営化について**

片桐(秀)議員 どんな段階で、どんな検討しているか具体的に説明を求む。

村長 前向きに取り組もうという、行政改革の庁内本部会で検討している。

丸岡議員 民営化の目的はどの様なものか。

村長 人件費の削減、職員間(正

**児童クラブの 運営について**

川野議員 児童クラブの一般保険料についてどのような内容のものか聞きたい。

福沢課長 子供、先生たちへの保険料である。

川野議員 児童クラブまでの行き帰りの道でけがをした場合保険料は支払われるのか。

福沢課長 児童クラブ内、送迎の時と、どちらも保険の対象となるので、そういうケースがあったらすみやかに申し出てほしい。

片桐(秀)議員 人件費が、他町村より高いと思うが。

福沢課長 他町村のクラブとちがって独自の活動をしてもらっている。

学校や家庭でもできないような活動もしており、内容のレベルが、他と全然ちがう、子育て

**各種検診の受診 状況について**

北澤議員 特にヘルスクリーニングの受診向上のためには、受診後の相談の折りのプライバシーの確保にもっと配慮する必要があると思うが。

福沢課長 良く考えて、配慮するように、検討していきたい。

**高額な情報処理の 委託料何らかの対策を**

北澤議員 情報処理の委託料、使用料は全体で約五千万円程度になる。その中で電算のしめる割合は大きい。ソフト導入などでやむを得ない事もあるが、何か手だてはないか。

伊藤課長 住民登録も電算になっているためどうしても依存度が高くなっている。

村長 大きな問題としてとらえている。具体的な解決策はないが課題としてとらえ、県へ要望を出して行く。

**不況対策の 利子補給について**

北澤議員 長く不況が続いていて中小企業も経営が大変な状況である。不況対策資金利子補給の利用が三十七件ある。この利用状況をみて村内の実情把握も必要ではないか。村として何かつかんでいるのか。

村長 個人的には大変に助かっ

**松くい虫防除対策 今後はどうなっていくのか**

唐澤議員 松くい虫対策について説明をお願いしたい。

下平豊久議員 十六年度は一〇〇ヘクタールを一回散布で行いカプセル剤を使用している。

**ゴミの不法投棄 まだまだ目立つ**

丸岡議員 ゴミの不法投棄の実態はどのようになっているのか。森田課長 看板を立てたり、監視員に依頼している。監視員は各区で一名、林区だけ二名で計八名で行っている。捨てる場所が定着化している。蛇川林道が目立つ。滝川では網を張って防ぎ効果が上がったが経費がかかった。名前のわかる物は警察へ届けている。

北澤議員 きれいな所には物を捨てないものだ。捨てられて困った人が花を植える事で捨てられなくなった例もある。

平成十六年度決算特別委員会の中で、長時間にわたり議論があった。主な内容は次の通りである。

前年のカプセル剤が分解しない

で残っている可能性もあると関係者から説明があった。

北澤議員 効果はでているのか。

村長 監視員からも効果はあるとの報告があった。続けてほしいと県へも頼んでいる。

環境への影響を考慮される中、

散布面積は縮減される方向にな

つてくる。

北澤議員 伐倒くん蒸したものを

道路の待避所に置き放してある

所もある。きちんと処理をして

いってほしい。

森田課長 松くい虫の場所がと

びとびなので難しい面もあるが

きちんと指導していきたい。

●七月

四日 一月会

十三日 議会だより編集委員会

十五日 県町村議会議長役員会

(議長)

南北保育所花火大会

(社会文教委員)

十九日 議会委員長会議

(社会文教委員)

二十一日 中学校建設委員会

(副議長、下平(豊))

二十二日 中央保育所花火大会

(社会文教委員)

●八月

一日 議会運営委員会

四日 第三回臨時議会

全員協議会

議員定数研修委員会

五日 正副委員長研修会

十一日 北部ブロック議員研修

会

二十五日 広域連合議会議員管

外研修(正副議長)

二十五~二十六日 町村議会広

報研修会(松井)

二十九日 広域連合第二回臨時

会(正副議長)

三十日 全員協議会

社会文教委員会

議会委員長会議

三十一日 定例全員協議会

●九月

一日 議会運営委員会

議会委員長会議

二日 県議会議長会産業経済部会

(議長)

七日 中学校建設委員会

(副議長、下平(豊))

九日 豊丘村高校PTA連合会

総会(議長)

十三日 第三回定例議会開会

全員協議会

十四日 社会文教委員会

北部ブロック正副議長

事務局局長会議

十五日 総務産建委員会

社会文教委員会

十六日 総務産建委員会

議会だより編集委員会

十八日 南北保育所運動会

(社会文教委員)

二十日 予算特別委員会

決算特別委員会

二十一日 決算特別委員会

上村閉村式(議長)

二十二日 議会一般質問

南北小学校運動会

二十三日 中央保育所運動会

(社会文教委員)

二十五日 南信濃村閉村式

(議長)

二十六日 北部ブロック県知事

県議会陳情(正副議長)

二十七日 議会再開

全員協議会

議会活動報告

●七月

四日 一月会

十三日 議会だより編集委員会

十五日 県町村議会議長役員会

(議長)

南北保育所花火大会

(社会文教委員)

十九日 議会委員長会議

(社会文教委員)

二十一日 中学校建設委員会

(副議長、下平(豊))

二十二日 中央保育所花火大会

(社会文教委員)

●八月

一日 議会運営委員会

四日 第三回臨時議会

全員協議会

議員定数研修委員会

五日 正副委員長研修会

十一日 北部ブロック議員研修

会

二十五日 広域連合議会議員管

外研修(正副議長)

二十五~二十六日 町村議会広

報研修会(松井)

二十九日 広域連合第二回臨時

会(正副議長)

三十日 全員協議会

社会文教委員会

議会委員長会議

三十一日 定例全員協議会

●九月

一日 議会運営委員会



# 員会の真意はどこに

## 地域づくり 研究委員会の 立ち上げを

九月補正予算は総額二億三百五十六万三千円と増額するものとする。村の提案する地域づくり委員会の位置づけと漠然とした研究目的に厳しい注目の声が相次いだ。主な質疑は次の通りである。

**地域づくり** 松村議員 地域づくり研究委員会は何を目的とし何を研究しようとするものか。また委員会は何回くらい開催しようと考えているのか。

**村長** 行政と村民の協働の時代だ。職員の中でも研究会を立ち上げようとする動きがある。ぜひこの機会に村民にも参加していただき、村の将来を考えていただきたい。

**川野議員** 地域づくり研究委員会は答申をだすのか。

**前沢議員** 「カタチ」だけで終わりにせず、将来的に有効なものにして欲しい。

**下平喜隆議員** 具体的な提案を理事者側が委員会に示さないと雲をつかむようなもので、参加を申し出る村民はいないと思われるが。

**村長** 一人でも多くの村民の意見を聞きたい。一般の村民の声を政策とするのが私の政治信念だ。

**助役** ぜひみなさんと地域づくり研究委員会の委員を推薦していただきたい。

**丸岡議員** 観念的な発想ばかりではなく、具体的な内容が必要だ。

**下平豊久議員** 取り組みの端緒につくという意味で捉えるしかないだろう。

**北澤議員** 何を委員会で研究するのか示さないのでは推薦のしようもない。

**片桐秀人議員** 丸投げではなく何を委員会で研究して欲しいのか具体的な提案が必要だ。

**村長** 集まってくれた委員の一人一人に話し合っていたきたい。各世代やいろいろな職業から参加していただければ、必ずよい結果が得られるはずだ。

## 認知症 グループホームの 補助金について

**菅沼議員** コモンズハウス支援事業補助金の説明を。

**福沢課長** JAが設立するグループホーム、アグリ河野への補助金二百五十万円である。

**片桐秀人議員** 二百五十万円の根拠となるものは。

**村長** 宅老所「しおや」の例を準用した。今回はもう県の補助金は終了しているが、これからこの施設の重要性を考え、村単独の補助金を支出したい。



**福澤課長** 村としても河野への施設誘致を検討していた経過もある。

**北澤議員** これからも豊丘村で開設しようとする施設に、二百五十万円の補助を考えているのか。

**福澤課長** 「はやしの杜」も豊

# 予算特別委員会の質疑から 地域づくり研究委

**丸岡議員** 施設的には「しおや」「アグリ河野」と充足したので、補助金は今回を最後としたい。

**唐澤議員** 施設の充足したとは思っていない。予算的な問題と施設の充足感を混同すべきではない。

## 道路維持費について

**丸岡議員** 道路維持費千五百万円は何に使うのか。

**森田課長** 建設中の中学校前の道路をこの際、同時に直したい。側溝に蓋を出来るよう整備して道を広く使えるようにしたい。

## 公有財産購入費で バス停留所を購入

**北澤議員** 信南バスから購入する路線バスの停留所は何箇所か。また今後の維持費はどこが負担するのか。

**伊藤課長** 七箇所です。修繕費などの維持管理費については従前から村が行っており、何ら変わりはない。

## 介護保険特別会計の 制度改正に伴う 新設予算に関連して

**丸岡議員** 新設された特定入所者介護サービス費の内訳の中の特別特定入所者介護サービス費、特定入所者支援サービス費、特別特定入所者支援サービス費の三件については、どれもその予算計上はそれぞれ千円とだけなっている。実際に予算執行が

発生した場合、この金額では執行が事実上出来ないと考えられる。もし実際に予算執行の必要性が実現した時のために口開け的に予算計上している事は充分承知している。実際に予算執行する場合を想定してももう少し具体的な予算編成をするべきではないか。

**福澤課長** 次回からはもう少し改善するよう努力したい。

**陳情・請願**

◆「高校に三十人規模学級を導入し、高校再編整備計画を立案し直すことを求める意見書」採択を求める陳情請願

継続審査

第十七回 中学校模範会議が十月二十八日開かれる。村長等より答弁。

発言通告者は次の通り。

①原ゆかり

「村の人口減少、少子高齢化対策とその展望について」

②田中元基

「豊丘村をホテルの舞う村に」

③茶谷一徳

「豊丘村とこれからの観光」

④松下豊紀

「不法投棄から見えたこと」

⑤小沢美佳

「豊丘村に飯田養護学校分室を」

※議長 壬生ちえみ

曾田順平





# いっぱんしつもん

## 質 ふるさと創生基金の活用は 答 ホームステイも見直しを

川野 孝子

質問 ふるさと創生基金の現在の総額が一億六千万円余となっているが利息はピーク時の十分の一にまで下がってきている中で中高生ホームステイ事業を今後どのようにするつもりか。

またこの基金を今後村民のためにどの様に活用していくのか。

村長 ホームステイ事業については、九年目が経ち参加者の減少という状況もあり今後は多くの生徒が受益出来るであろうものに改めていく必要も感じる。

今後この基金の活用については、人材育成事業を中心として豊丘村の活性化を図る何か事業で生かしていければと考える。

こどもたちをとり巻く環境の問題点と対策について

質問 現在学校が抱える悩みとして特に小学校全体では配慮を要する児童の数が増えつつあり子どもたちの心の不安定さが浮き彫りになってきている。

特に十年前から父子、母子家庭の児童数も増えてきているとの事。現在何人位か聞きたい。

村長 行政としても本気で考え



村長がオレゴン州を訪問

ていかなくはならない課題と  
思う。

教育長 父子、母子家庭の児童数については小学校全体で十五・四％。中学校では十六・一％を占めている。父子、母子家庭の子どもだけでなく中学校では子ども達の悩みの対処として心の相談室を設け対応している。

質問 小中学校で学校を休みがちな子どもたちは  
はどれ位いるか。

教育長 中学校、南小で数人ずついる。先生方も協力する中でいい方向に持っていきたい。

## 質 旧役場庁舎跡地利用について 答 現在庁舎内で検討中

松井 尚子

質問 新庁舎が建設されて早八年になると思う。豊丘村についても少子化高齢化時代が到来すると考える。

益々箱物の建設については、補助金カット時代になると思われるが旧役場跡地をあのままの状態にしておくのか、見直しはあるのか、村長の見解をお伺いする。

村長 現在庁舎内で跡地利用計画についての検討もしている。特に国土交通省のふるさと交付金事業を是非取り入れてやりたい。

質問 村長さん助役さんに聞きたい。村長さんほどのような構想を持つてるか。助役さんほどのような構想を持つてるか。

村長 今のところ研究の最中で、今私ども理事者の方から、申し述べないほうがいいのかと思う。助役 基本的には村長の答弁と同じである。



旧役場跡地

の問題は解決できるか。

村長 将来に渡って喜ばれる施設等、じっくり議論をしていきたい。

私も意見を持っておりませけれども、これからみんなと議論をしてひとつの方向をつけていくことが大事である。

質問 村長の任期中に役場跡地

役場職員の村内居住対策

質問 村が定住対策として種々の政策を実践している中で、我が村の職員でありながら、村外に居住している職員もいる。村民税はもちろん消費税などにも

大きな影響を与えている。村外居住の職員は何人いるか。

村長 村内に生家があつて現在他市町村に居住している職員は四名である。



建設予定地のJA河野店

に暮らす事が出来る運営をめざすというもの。こうした取り組みから「認知症の緩和」「自立支援」「日常生活の充実」等効果が求められている。

近い将来にはこの施設と併設して、お年寄りが元気に集えるサロン、また子育て支援として子どもたちも集える場所も作る予定となっている。村としてもこうした施設の重要性を考慮して、二百五十万円の補助金を決定した。

※7月の入居料(例えば要介護2の入居者の場合)介護保険一割負担、二万七千三百九十円。介護保険外負担七万五千円。計十万二千三百九十円。

## 追跡! 河野地区にグループホーム建設される。

認知症高齢者向けグループホームが河野地区に開設される運びとなった。名称を「グループホームあぐり河野」と言う。

平成十八年二月には事業開始したというものである。

- 事業内容
- ①認知症と認定された六十五歳以上の高齢者が対象となる。
  - ②認知症高齢者同士の共同生活を基本とした介護サービス等。事業主体
  - 社会福祉法人みなみ信州。
  - 施設の場所、規模。
- 場所はJAみなみ信州河野店を改装する。
- 共同生活定員は九名。
- また入居対象地域は豊丘村を中心とし周辺の市町村となっている。

JAみなみ信州は平成十二年から居宅介護等事業を進める中で、認知症高齢者が増加する状況を見るにつけ地域ケアの必要性を痛感。河野地区にはこういった施設が今までない事。近くに小学校、保育園、公園等があり、JAの河野の店舗が長い事閉鎖されている状況もあり、こうした施設を開設するに、うつつけの場所ということから建設の運びとなったものである。

グループホームあぐり河野の運営の柱となるものは、入居者は規則や決められた生活スケジュールに縛られる事なく、家庭的でくつろげる生活空間で自分のペースを保ちながら自由

質 協働の村づくりについて

答 行政の課題伝え皆で考える方向に

片桐 眞理子

質問 国の財政難から厳しさは  
まだ続くと思われる。今は将来  
にわたり安定した地域社会をつ  
くるための基盤づくりをしなけ  
ればならない時である。

これからは地域や個人でき  
る事は何か、行政で担ってもら  
わなければならぬ事は何かを  
知恵を出しながら意識を高めて  
いかなければならない。それに  
は村政の改革の必要性やサービ  
スと負担の現状を公開したりし  
て住民との対話を力を入れてい  
かなければならないと思う。

行政として意識づくりのため  
にリーダーシップをとって頂き  
たいが村長のお考えを伺いたい。  
村長 庁内でも地域づくりにつ  
いて話し合いをもっているが、  
いい決め手がないのが実態だ。

村では本来、行政でやるべき  
仕事を区を中心として道作りな  
どをやって頂いている。この気  
持を更に伸ばして心からの協働  
という形で、取り組んでいかな  
ければならない。  
率直に行政の課題を伝え皆で  
考えてもらう方法で進めていき  
たいと思う。



園児等による村営バスの除幕式

交通対策について  
質問 三月定例会で滝川と山田  
の地区から出されたバス路線開  
設の実現を求める請願は、採択  
をされているがその後の経過は  
どのようなになっているのか。  
教育長 採択された事は重く受  
けとめている。  
考え方としては教育的、体力  
養成の面から、また安全性など

の面から考え  
合わせていき  
たい。新しい  
交通システム  
が採用される  
時に合わせて、  
結論を出すの  
がよいのでは  
ないかと検討  
をしている。

質 人口増対策をどう進めるか

答 公設住宅建設したい

片桐 秀人

質問 第四次  
振興計画では  
平成二四年に  
は、人口七五  
〇〇人にする  
目標を掲げて  
いる。日本人  
の人口が確実  
に減少してい  
く中で、どの  
ような方法で  
実現しようと  
考えているか。

村長 基本計  
画にあるよう  
に、やはり人  
口を増やすく  
らいの意気込  
みで行きたい。  
質問 昨年七  
月住宅研究委  
員会が研究結  
果を答申して  
いる。ハード、  
ソフト両面あ  
るが実現可能  
なものもある。  
村長の考えは。  
村長 区長会



汚水処理場を子供達のもので

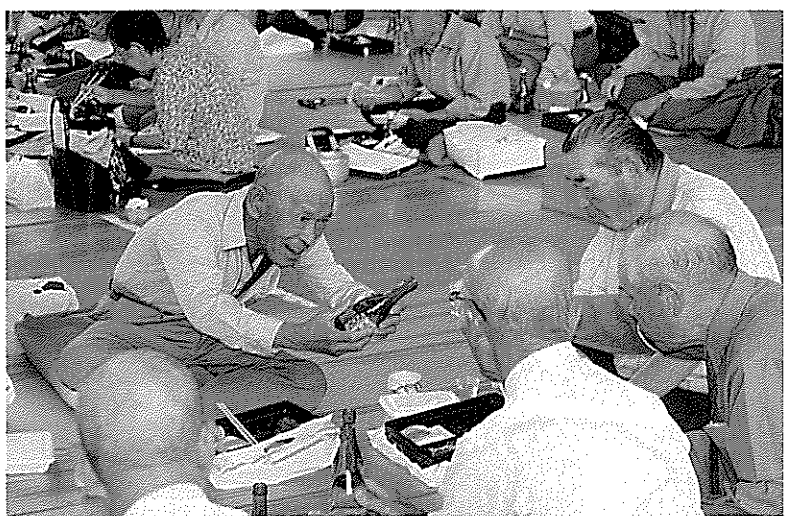
質問 豊丘に宅  
地を探して転入してくるが、土  
地が手当てできず再び転出して  
しまうケースがある。村として  
の対応が必要では。  
村長 担当する職員配置を考え  
県からの出向転職を当てるつも  
りであったが、県が引き上げて  
しまった。今は管理係を今の仕  
事の中でやってみようとしている。  
農業振興地域協議会においても

にもお願いして、  
地域で自主的に  
取り組んでもら  
っている。河野  
地区では具体的  
に進んでいる。  
役場周辺の土地  
を有効に活用し  
て公設住宅を建  
設することも考  
えている。行政  
とすれば子育て  
支援、住宅、団  
地造成、公設住  
宅などが必要な  
部分と考えてい  
る。  
質問 豊丘に宅  
地を探して転入してくるが、土  
地が手当てできず再び転出して  
しまうケースがある。村として  
の対応が必要では。  
村長 担当する職員配置を考え  
県からの出向転職を当てるつも  
りであったが、県が引き上げて  
しまった。今は管理係を今の仕  
事の中でやってみようとしている。  
農業振興地域協議会においても

質 介護保険負担で困る人は

答 まだつかんでいない

前沢 光昭



敬老会で親睦を

ならない。

豊丘では年金受  
給者の六割以上が  
国民年金。村では  
施設利用者で実際  
に困っている人を  
把握しているか。

また通所系サービ  
スの食事補助来年  
三月までだが、四  
月以降も続けられ  
ないか。  
福澤課長 完全に  
つかみきつてない。  
特養入所者はなん  
とかなるか。所得  
の多い人は何とか  
なるのかなと思う。  
所得第四段階は世  
帯と一緒に所得に

してあればわからない。  
質問 十月からの改定で村は一  
二五〇万円負担が減る。制度上  
問題はない。いま問題の税制度  
が変われば多くの人がさらに負  
担増ですべてに影響。このうえ  
利用負担増は大変重い。食費補  
助は枠を拡大継続してほしい。

質問 介護保険ホテルコスト導  
入でこの十月から施設利用者に  
対し、居住費と食費を新たに負  
担させる事を決めた。  
個室利用の場合五万円以上の  
負担増になる人もあり、これだ  
けで国民年金の月平均四万五千  
円を上回る。この負担増に耐え  
られない人は施設を出なければ

子育て支援に  
ついて

質問 少子化  
の影響はいく  
までもなく行  
政運営すべて  
に影響する。  
廻りの町村も  
だからこそ必  
死に子育て支  
援に取り組ん  
でいる。財政

の問題でなく  
村長の政治判  
断だと思いが  
村長 支援の  
必要はあるが、  
軽はずみに進  
めたくない。  
国・県でもつ  
とやるべき。  
質問 その発  
言こそ軽はず  
み。今後は充  
実支援を村で  
進めてほしい。

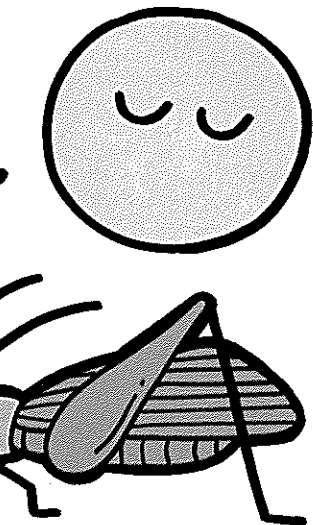
質問 今、種々  
の報道機関を  
通じてアスベ  
スト被害が叫  
ばれておりま  
す。以前当村  
では問題ない  
とお聞きした  
ことがありま  
したその認識  
でよろしいで  
しょうか。こ  
のアスベスト  
は石綿ともい  
い、永久不滅  
という意味を  
持つ物質で、  
もえにくく、  
摩擦に強く熱  
や電気を通し  
にくい性質か  
ら建築資材に  
よく使われて  
きたそうです。  
最近の新聞等  
によりアスベ  
ストを人が吸  
込んだ場合肺

質 アスベスト対策について

答 村内公共施設では心配ない

筒井 博

に入りやすと細い繊維が細胞に  
刺さって二十年から三十年して  
中皮腫とか肺ガンになったりす  
る恐ろしい物質だそうです。今  
後村で行う健診などでそうした  
事も考慮に入れた取り組みをお  
願ひしたい。  
村長 当村の公共施設にはアス  
ベストに関する人体への影響を  
及ぼす心配はないと認識してお  
ります。アスベスト等使われて  
いるかどうかは  
設計図を見て確  
認できるし、商  
品名も分かって  
いますので調査  
する事はできます。  
近く国をはじめ  
関係機関からそ  
の対策について  
具体的な指導方  
針が出ると思う。  
それに基づいて  
行政としても村  
民の皆様にも周知  
をはかっています。



地震対策について  
質問 特に近年世界的に自然災  
害が発生しております。一寸異  
常な感じですか。村の防災対策は。  
村長 予期しない時に予期しな  
い想像を絶する災害が発生する  
わけで、その時に人に人命は勿  
論、災害を最小限に食い止める  
かということが決め手になりま  
す。それらを基本にこれからも  
防災力の向上に努めたいと思  
います。



質 財政構造の分析を  
答 目配りし取り組む

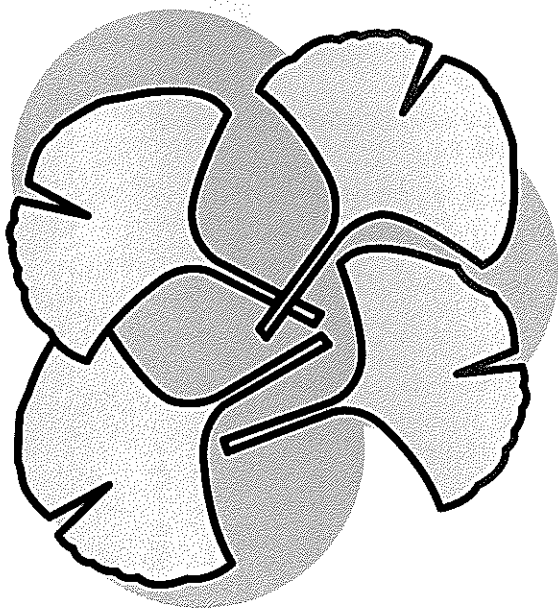
丸岡 茂

コモンズ支援事業について  
質問 今年度当村は、豊丘の竹やぶ再生モデル事業等四件が決定されている。住民にはほとんど情報がないが、事業の計画はどのようにされたのか。また住民の参画は、これからの地域づくりに不可欠。今後の前向きな取り組みを期待する。  
村長 今年度は時間的余裕がなく、庁内で検討した。今後、住民と共に計画立案することがふさわしいと考える。

よう、無駄のない財政運営に努めたい。  
質問 具体的な分析結果や考えの答弁がなく残念。こちらから指摘した決算資料の誤り二件は、比率上昇要因の分析や公債費の推移をチェックすれば必ず気付くはず。気にされていなかったことは残念。決算は済んだことではあるが、検証して将来に活かしたり、財政の健全度を診なければならぬと思う。人間ド

ック結果が出たなら、それをよく見てほしい。  
村長 担当に任せるだけでなく、全てに目配りし取り組む姿勢が必要と思う。

財政運営について  
質問 十六年度決算は、経常収支比率が三・一ポイント上昇で七十四・八。財政硬直化が進んだ。どう分析・評価しているか。  
村長 郡下の平均より低いが自身が問題だと思っている。  
質問 県内の経常収支比率が高い町村のほとんどは、合併を選択している。傾向として財政硬直化が後押しをして合併に逃れたと言えるのではないか。それほど、財政硬直化は重大問題。  
村長 目標としている経常収支比率七十五%以下を維持できる



質問 地域づくり委員会の立ち上げについて質問します。  
今定例会への地域づくり委員会の提案、委員報酬の計上について、定例会冒頭で村長あいさつの中で、「懸案であった地域づくり委員会を立ち上げて、積極的に取り組んでいくんだという、職員からのムードの高まりがあつて計上させていたのだ。」という旨のお言葉があつたと記憶しております。  
この地域づくり委員会



植林に汗を流す

質 地域づくり委員会立ち上げの真意は  
答 職員ムードの高まりと住民参加に期待

松村 正三

くり委員会の立ち上げについては、昨年計画されず、今年度計画された。途中では取り下げられましたが、その時も村長の姿勢等について議論があつたわけですが、それをあえて本定例会に立ち上げの提案、委員報酬の計上、それに至った経過や理由を含め、村長のこの委員会に立ち上げに対する真意をお尋ねします。  
村長 昨年は他の行政評価委員等の中で、ある程度似たような成果、地域づくりのそれぞれの意見がいただける、新たな委員会の立ち上げは、二重になるという考えがあつたわけですが、その後庁内意見交換の中、職員から提案があり、今度担当から予算請求があり、査定段階でも職

員に強い説明の中で、それじややろうということ、今議会にお願いしたところですが、委員会の構成、内容、取り組み、進め方などこれからの検討であり、まだまだ不安部分はあると思いますが、前向きで長続きする方法で、前向きな皆さんの構成の中で、良い提案が出来ればありがたいと思っております。



豊丘村在宅介護支援センター

質 介護保険負担増への対策は  
答 厳しい財政の中、国の補充は困難

唐澤 啓六

質問 介護保険はこの十月からの制度改革により、食費・居住費が全額自己負担となる。また保険料段階によって利用料負担額がランク付けされ、特に住民税課税世帯(新第四段階)の負担が大巾にアップされる。こうしたことから介護サービスの利用を制限せざるを得ないケースもでてくる。今回、村が制度化した通所介護等における食費補

助の適用拡大及び短期入所への助成では不十分であり、長期入所を含めた対策を補助率の見直しを含めて検討すべきと考えるが、

村長 厳しい財政の中、国の制度改革の補充を地方が受け持つことはとうてい無理である。来年度からは地域包括支援センターの設立・予防介護体制整備をしなければならず金がかかる。

当面の対策として今回補正計上したが、今後については法施行の状況利用者の負担の状況等を見据えながら検討していく。  
乳幼児医療費  
窓口無料化を  
質問 乳幼児医療費無料化は、対象年齢引き上げの面では多くの市町村でとりにまわっているが、病院の窓口での無料化は実現していない。県は

基本的に実施の方向で県内市町村の意向を調査しているが、県町村会はこれに反対の意向を示している。このことについての村長の見解は。  
村長 乳幼児医療費の窓口無料化制度は以前からは非必要という認識であり、県の意向調査にもそういう回答をした。県町村会の考え方には若干不満もあつており、是正すべきことについては意見を申し上げていきたい。

総務産建委員会視察より

小千谷市の震災経験に学ぶ

豊丘村は東海地震の強化地域で、いつ起こるか分からない災害に被災地の経験を知らず、その体験を生かすことを目的に、新潟県小千谷市に委員会視察を行った。主に行政による初動体制、市民による活動、外からの救助活動について報告したい。  
○初動体制の中で行政職員の出勤態勢を作っておくこと。電話、携帯等は使用できない状態になることを想定しておく必要があること。地震に対応できる防災無線が必要であること等。  
避難所の設置は公共施設はよいが、民間施設にも設置されていくがその状況の把握が困難であつたこと。以外にビニールハウスが有効な避難場所として利用できることがわかつた。  
○消防団、地域防災組織が成果を上げていた。情報が得られない中、行政による救援救助が早期に対応できない中で、避難場所における食糧、物資の配給に組織として有効な成果を上げていた。しかし一方で都市化された地域の中では組織的な活動がなく、非常時の対応について今後大きな行政課題となる。



小千谷市職員より説明を受ける

○救援活動の受入について、救助物資が早い時間からとけられること。その受入について保管場所の設置の緊急な対応が必要であること。受入人員、仕訳人員、配給人員の確保が必要なこと。更に車両、保管スペースの確保などが課題となる。  
ボランティアの受入については社会福祉協議会に、ボランティアセンターを設け、翌日から稼働したが、コーディネーターの活動が効果をあげていた。  
総務産建副委員長 片桐秀人



総務 産建

村税が集合徴収から 個別徴収に変更されます

総務産建委員会は、決算審査もあり九月は三日間にわたっての委員会となりました。村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例が採択されました。

一世帯内に二人以上の納税義務者が居る場合一通の徴収令書に各納税者ごとの税額及びその算定の基礎が記載されておりました。これを、納税者毎の納税通知書が作成される方法に変更されて、各納税者のプライバシーが守られる方式となります。

徴収税務を推進するうえで、新たに納税義務者となられる方々の口座振替による協力が欠くことが出来ません。

また、十期の徴収方式は現在と同様に変更はありません。総務産建委員長 下平豊久



委員会だより

社会 教育 文化

高校改革どうする

今期定例会に「高校に三十人規模学級を導入し、高校再編整備計画を立案し直すことを求める意見書採択を求める陳情書が提出されました。陳情者は、県高教組の中島武委員長と、河野の唐澤健さんの両名です。

が示した「県立高校の再編整備計画」について、削減する(高校の)数値にしばられることなく地域の声を聞き、県民の意向を尊重し慎重に対応すべきである。そして、具体的な解決策として、長野県の小学校ですでに実

施されつつある「三十人規模学級」を順次高校にも導入することを検討し、四十人学級で策定している「再編整備案」を立案し直すことを提案しています。

四年生までの実施段階であり、順次拡大する必要性は認めるものの、高校までの拡大については今後県民論議が不可欠でありもう少し時間をかけて研究してはどうか。」ということであり、陳情の趣旨には賛同するもの。今定例会においては継続審査とすることとし、本会議でも了承されました。 社会文教委員長 唐澤啓六

12議題が県へ陳情される

「下伊那北部ブロック議員研修会」



北部ブロック議員研修会

平成十七年八月十一日に豊丘村が当番で北部ブロック議員研修会が開催された。各議会から提出された議題については慎重に審議がされ各項目とも採択となり、これを九月二十六日県及び県議会に陳情を行い、九月県議会で審議がされ審査の結果は次の通りである。

- ◎障害のある児童生徒に対する支援事業の充実について。(採択)
◎長野県独自の複式学級解消措置と市町村費負担の専科教員任用のための人件費補助を求めるについて。(採択)
◎電算機関連予算査定に係わる支援について。(採択)
◎介護保険法改正による食事提供加算について。(採択)
◎認知症グループホームの事業者指定及び住所地利例について。(継続審査)
◎地域包括支援センターの充実した運営のために。(採択)
◎乳幼児医療費の県費補助対象年齢引き上げと窓口無料化について。(採択)
◎土砂災害防止事業の促進について。(採択)
◎主要地方道松川インター大鹿線改良促進について。(採択)
◎農業後継者育成強化を。(採択)

- ◎県道上飯田線改良促進について。(採択)
◎松くい虫対策の継続実施について。(採択)
◎県道10号(下伊那)の改良促進について。(採択)

寄附行為の禁止について。住民の皆さんへご理解を。

公職選挙法による寄附行為の禁止について、住民の皆さんへご理解をお願いいたします。先般、地域行事に参加した地方議員が参加費を拠出したことについて、公職選挙法(寄附行為の禁止)違反の疑いありとして、検察へ書類送検をされた事例がありました。公職選挙法における寄附行為の禁止については、大変厳しい規定となっております。従って、この際、公職選挙法の規定順守を徹底することが重要ととらえ、飯伊出身県議、飯田市議会、下伊那郡町村議会として、公職選挙法をはじめとした法令順守を改めて確認する事としました。公職選挙法では、選挙に係わらない時期においても、本人(議員・候補者)が出席する結婚式の祝儀、本人が出席する葬儀の香典以外は選挙区内の有権者に対する、いかなる名目の寄附も禁止されており、罰則(罰金刑・公民権停止)を定めております。

四議員表彰される

永年の議員活動に対して、長野県町村議会議長会より次の方々が表彰されました。

- 唐澤啓六 吉川 玲 北澤 貢 前沢光昭

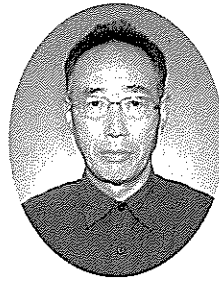
なお、十月二十一日に豊丘村に於いて北部ブロック議員総会が開かれ陳情項目について報告がされた。



シリーズ「私、がんばっています」

今回の「私がんばっています」は、毎日の介護士の仕事に打ち込むかたわら、大の阪神タイガースファンである川野由香さんを紹介する。

河野中平に家族五人で暮らす川野由香さんはシャキシヤキの二十三歳。東京の学校を卒業して、あさぎりの郷へ勤めはじめて、一年半が過ぎました。利用者約七十人をかかえるこ



9名に議員を始めより

九月の議会で、豊丘村の平成十六年度決算が、認定され国からの地方交付税が、十五億円で一時期と比べて、五億円位減額されて来ているのとこの

私の一言

総人件費が六億円強ですから税収だけでは、足りません。村の財政運営は、国、県からの交付金補助金なしでは成り

忠 立たない構造になっています。

松岡 克 その国は、財政赤字八

北垣 外 百兆円国民一人当たり約

七百円弱の膨大な借金で、破産状況の上に県等地方の財政赤字が二百兆円も有ると、報道されています。

この借金には雪だるま式に膨らむ、利息が必要なのです。

国も、県も、村さえも通常の方法では、この借金の返済などやりようが、無いのです。

今議会が真摯に、取り組んでいる議員定数の見直しは議員の皆様それぞれの考えに基づき論議を深められて居られる事と思います。定数を九人にして二委員会です。率先し議会が村民の模範になる事を私は望みます。

の施設では夜勤もあつたりします。毎日が忙しい日常の業務に追われがちの中でも、やはり人間相手の仕事ならではの難しさがあるそうです。一人ひとりの利用者の個性やプライドをうけとめるよう気をつけていますが、利用者の健康状態や時間帯でも対応を変えなくてはならないこともあるそうです。

職場は男性の介護士も増えて来て、活気もあり、働きがいを感じられるそうです。

高校生の時、ふとしたきっかけで新庄選手のファンになりました。今ではそれが高じて年会費三千五百円の阪神タイガース公式ファンクラブに加入しています。東京都町田市に住んでいた頃は、たった一人で横浜スタジアムや神宮球場へ応援に繰り出していました。

今思えばその時のファン同士の出会いや、タイガースを通じて心の絆を感じ会え

た、思い出がわすれられないとか。

今回の優勝の瞬間は地元の友人たちとテレビの前でしたが、前回平成十五年の時は甲子園球場まで出かけて行ったそうです。

もうすぐ日本シリーズ。ロツテと戦うことになった感想を聞くと、「ロツテファンは日本一です。試合もファンも負けないように応援したいと思います。」と一言。

阪神タイガースと出逢って人生が積極的になったと語る由香さんが、六甲おろしを友人と歌いながら応援する姿が目に浮かびそうです。頑張れ介護士。頑張れトラキチ!!



笑顔がステキな由香さん

編集後記

○長かった残暑も過ぎ山には紅葉を目にする季節となった。台風の影響も少なくまずまずの実際の秋になりそうである。しかし楽しみにしていた草が不作でどこに行っても「出るかな」と草の話題でいっぱいだ。

十月に入って雨は多いがさてこの雨で「出るかな」!!!

○十月一日平成の大合併では飯伊のトップを切って上村、南信濃村が飯田市に合併して新飯田市が誕生した。この合併が飯伊全体(一郡一市)の布石となるのか。

○九月十一日に行われた衆議院選挙では自民党が大勝した。郵政民営化に反対した国会議員も今国会では賛成に回っている信念があつて反対した議員に投票した人達はどう思っているのだろうか。

小泉首相も数の力にもの言わせおごりの姿勢が、見え隠れしていると思えてならない。私達末端を担う議員としても感ずることは多いにあると思う。

○議会だより編集委員の菅沼明人議員が都合により退任。後任に片桐眞理子議員を選任。